

大和郡山 防災ニュース 4. 5月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

耐震化新庁舎に移転します！

5月2日より新庁舎での市業務が始まりました。市民安全課（防災・防犯・交通）の窓口も新庁舎4階に移転しました。窓口の位置は西側の端で窓口番号は〔1〕です。

新庁舎の建設は、旧庁舎の耐震力が不足していたことから、大地震が発生した場合、庁舎が損壊により災害対策本部が設置できないなど、災害に対応する機能を失う恐れがあったため、震災時でも対応できる庁舎づくりとして進められてきました。なお、従来は大震災が発生して庁舎が損壊したときは、市庁舎から南に1.8kmにある市内本庄町の防災センター（大和郡山消防署）の会議室に本部機能に移転し災害対策の指揮が執られることとなっていました。今後は災害の種別や規模にかかわらず、新庁舎で対応してまいります。



ナラ・シェイクアウト (奈良県いっせい地震行動訓練) に参加しましょう



ナラ・シェイクアウトに参加しませんか！

ナラ・シェイクアウトは、個人、自主防災組織、自治会、職場、学校などの単位で、「その場」でご参加いただく防災イベントです。

実施日時 令和4年7月11日(月)午前10時30分

上記日時に、「エリアメール」を配信します！

※168年前の7月に奈良を襲った内陸性地震「伊賀上野地震」



西暦1854年(168年前)の7月、奈良に甚大な被害をもたらした、郡山での死者も150人と伝えられる伊賀上野地震が発生しました。

毎年、7月9日は、奈良県の防災の日となっています。

※当日はどんな訓練をするの？

いざ地震の揺れがあったときに、自らの身を守る自助訓練です。

裏面の説明をご覧ください！

「地震のときに、机にもぐり込んで、身を守る！」どなたも知識としてはよくご存じだと思います。しかし、4年前の大阪北部地震(郡山震度5弱)のときも揺れが起こったとき、呆然と立ちつくす方がたくさんおられました。

た。いざという時に身を守るためには、普段からその動きを練習しておくことが大切です。地震は合図もなく突然やってきます。この日の午前10時30分は、自宅・職場・学校などで地震に備えてみましょう！

※治道地区総合防災訓練（令和元年）や郡山第四地区避難訓練でもそれぞれ避難場所である小学校のグラウンドで参加住民が1分間のシェイクアウト訓練に参加しました。写真は令和元年11月の治道地区総合防災訓練でのシェイクアウト訓練の様子



「シェイクアウトの基本は！」

1. **まずひくく！**



2. **あたまをまもり！**



3. **うごかない**



この3つの動作を「シェイクアウト」と言います。参加者はそれぞれの場所で、上記1・2・3の安全確保行動を

1分間行ってください！

詳しくは、奈良県ホームページ『[ナラ・シェイクアウト（奈良県いっせい地震行動訓練）の実施について](#)』をご覧ください！

編集後記

新庁舎に引っ越しました。きれいで広々とした執務室に安全・安心のまちづくりの決意を新たにしています。さて今回の引越で、窓から街の状況がよく見えるようになりました。今までの市民安全課は庁舎と庁舎の接続部だったので執務室から直接外の様子が見えず、大雨のときも部屋から雨の様子が実感できませんでした。これからは気象庁や国土交通省、奈良県などからの情報に加え、気象の状況を肌で感じることをうれしく感じています。

自治会などの防災出前講座依頼も受付中！

少人数でも訪問します。市民安全課までご相談ください

このニュースは、市民安全課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます

[大和郡山防災ニュース](#) 🔍 検索

消防団のニュースは、『[大和郡山市消防団へようこそ！](#)』をご覧ください

[大和郡山市消防団へようこそ](#) 🔍 検索

発行人 市役所市民安全課